（1）　日刊（除月曜）　昭和21年6月1日（第3種郵便物認可）　昭和24年2月23日 運輸省特別扱承認第238號　いわき民報　夕刊　昭和25年8月1日（火曜日）　第1289號

いわき民報

發行所
平市田町48 電381 176 1223
いわき民報社
編集兼印刷發行人 田原登

共產黨を脫退す
矢鄉細胞の十四名

平事件の發端とも目され過激思想者の多かつた內鄉町宮矢鄉炭鑛の共產黨細胞では直井稔外十三名が二十八日內鄉町役場に脫退屆を提出した、同役場では昨年六、七月ころ附和雷同的に集團入黨したものが大部分のシンパであると言つている

赤の機關紙五種を發行停止

石城地方事務所では特務府北山事務官ら二名來平に基き、平地區署の應援で三十一日午前十時から次の日共下部組織の機關誌五種の無期發刊停止の處分を行つた

◇壽炭鑛『山ノ聲』◇植田町『新うえだ』◇小名濱日素『ショクバイ』◇古河好間炭鑛『トロッコ』◇小野田炭鑛『ダイドコロ』

助役の誠意要求
四日平市職組更に大會

自治勞連縣連合會中央執行委員會は二十九日午前十時より平市役所で阿部助役に面會、既報の如く四項目に亘る申入れを行つたのち午後一時より中央執行委員會を開き

△各部專門部の運動方針△地方公務員法反對斗爭を中央の指令に從つて行う△斗爭資金カンパとして一人十円を醵金する△夏季手當として五千円を要求する

の運動方針を決定し午後五時閉會し二十日は午前八時半より中央委員二十名が縣下各地より參集して委員會を開き前日中央執行委員會で決議した運動方針を承認正午閉會したが、平市役所職員組合に對して健全な發展を促し不當な壓迫を排除するために全面的に同職組に協力することを申合わせた

一方平市役所職組では三十一日午後五時より委員會を開き新規約を討議したのち自治勞連中央執行委員會に對して行つた阿部助役の回答をとりあげ市役所內の昇給內容と超過勤務の狀況を調査し情實によつて吏員の昇給を行つている點と超過勤務をしても實際に手當を貰つていないことを明らかにすることになつたが、更に四日午後四時から職場大會を開き委員會で調査した內容を阿部助役につきつけると共に同助役が誠意ある回答をしない場合は勞基法並に給與條例違反として提訴することを決めることになつた

內鄉湯本磐崎の全議員
一日自治振興へ協議會

內鄉町、湯本町、磐崎村の二町一ヵ村は其行政區域內に炭礦及工場等を有し、特に二町村に跨り事業所を有する常磐炭礦が所在し經濟、思想、文化等行政面に於て同一の事態にあるので二町一村の議會は連絡を緊密にし之等共通する事情に即應し議會活動を高度に運營し相互町村の發展向上並に炭礦及諸產業との共存共榮を圖り、併せて地方自治の圓滿な發展に寄與する左の議員全部が集り第一回協議會を明一日十時から磐崎坑開風莊で開催することになつた

水上大會
實業で常磐炭鑛優勝
一位白河 二位磐高
好成績裡に終る

二十九、三十の兩日內鄉町金坂常磐炭礦プールで繰りひろげられた水上大會は全選手は團体を目指して必勝の力泳したが卅日は日曜とあつてつめかけた三千の觀衆は一レース每に熱狂し特に男子高校五十米背泳で地元應援團の應援にこたえて木田（磐高）君が前日に續いて三十二秒三という東北新記錄を樹立した、決勝成績は次の通り

【男子高校】△三百米メドレー1添田、石崎、拔川（白河）3分45秒2（大會新）2木田、堅田、郡築（磐高）3渡邊、大內、堀越（安達）△四百米自由型1拔川（白河）5分29秒3（大會新）2田崎（白河）3加藤（喜高）△百米背泳1木田（磐高）1分17秒6（大會新）2添田（白河）3內藤（磐高）△二百米平泳1石崎（白）3分8秒1 2大內（安達）二瓶（喜高）△百米自由型1羽田（福商）1分9秒1（縣新）2木田（磐高）3小針（白）△八百米自由型1拔川（白河）11分36秒4（大會新）2田崎（白）12分10秒9（大會新）3加藤（喜高）△百米バタフライ1二瓶（喜高）1分31秒1、2諏江（白）3大岡（白河）△二百米リレー1內藤、郡築、猪狩、木田（磐高）2分3秒（大會新）2小針中村、木野內、拔川（白河）安藤、加藤、和久井、森田（喜高）△百米平泳岩崎（白河）1分23秒5、2大內（安達）西尾（會工）△二百米自由型1羽田（福高）2分40秒1、2郡築（磐高）3和久井（喜高）△五十米背泳1木田（磐高）33秒3（東北新）2添田（白河）3內藤（磐高）△八百米リレー1郡築、木田、猪狩、木田（磐高）10分48秒1、2岡崎、小針中村、拔川（白河）3齋藤、加藤、森田、和久井（喜高）

【一般男子】△地區對抗三百米メドレー1增木、渡邊、國分（縣北）4分15秒2 2田崎1松崎、古市（縣南）△四百米自由型1今泉夫（濱）5分54秒5、2鈴木△百米自由型1渡邊（北）1分14秒2、2島田（濱）△二百米平泳1永野（南）8分18秒0、2松崎（南）△二百米リレー1柳沼、岡部、鈴木、古市（南）2分9秒7、2槻、久保田、白岩、小關（濱B）

【實業團】三百米リレー1押手（安齋、添田（常A）4分26秒4、2添田、大谷、佐藤（常B）△四百米自由型1添田昌（常磐）5分42秒2添田切（常磐）△百米自由型1陽澤常磐1分13秒5、2佐藤（常磐）△百米背泳添田庄（常磐）1分32秒1、2押手（常磐）△二百米リレー金成、佐藤、円谷、菅野（常磐A）2分4秒1 2陽澤、阿部、添田昌、添田（常磐F）

【一般女子】△三百米リレー關根、片寄、篠原（四倉）5分14秒6△百米背泳1關根（四倉）2分6秒0 2佐藤（四倉）▽五十米自由型1篠原（四倉）41秒2 2高木41秒3▽百米自由型高木（四倉）1分33秒8、2篠原（四倉）▽百米平泳1佐藤（四倉）1分59秒1、2片寄（四倉）△五十米背泳1關根（四倉）1分2秒5、2佐藤（四倉）▽二百米リレー1高木、大木、木竹、篠原（四倉）3分13秒

【社會人對學生對抗二百米リレー】社會1円谷、齋藤、菅野、岡部（社）2分3秒1、2拔川、羽田、森田、木田（學生）結局高校の部では總得點に於て一位白河高（九十點）二位磐高（六十點）三位喜多方高（四十三點）四位安達高（二十四點）五位福商高（二十點）男子一般三部では一位縣南地區（四十九點）二位濱通地區（三十八點）三位縣北地區（三十點）實業團の部では一位常磐炭礦（六十九點）二位古河炭礦（八點）三位會津（七點）である

針はツガミ
ミシンはコクサイ
月賦現金販賣
鈴木ミシン商會
平市白銀町電一〇九八

水死体は
驛員と判明

（既報）豐間町沼之內海岸に漂着した水死体は去る廿三日正午頃四ッ倉海水浴場に於て遊泳中行方不明となつた安達郡二本松驛員新遠新（三一）であることが判明した

川德事務所で雷管爆發
けさ 火藥係重傷を負う

三十一日午前八時三十分頃平市鍛冶町三一川德事業部事務所（責任者川和德一氏）內で同事務所火藥係城水勝丸（二四）が工業用雷管を整理中突然大音響と共に爆發、左手第三指、第四指關節部骨折及び兩手掌、上腹部に全治四週間の爆傷を負つた、近くにあつた爆藥に點火しないのは不幸中の幸で万一火藥に點火されたら大慘事が起きていたことであろう

川德事務員談「爆發した雷管は市役所の下請負で當事業部が谷川瀬地內の山腹切り崩しに使用するもので城水君が本數を數えていた中突然爆發したもので原因については一切不明です」

平市署警務係宮本部長談『雷管爆發事故に對しては目下係員が取調べ中だが、火藥取締法規に照らして切り崩し現場に事務所がないので事業部の事務所で員數を當つた迄で違反にはならないと思うまた爆發の原因については目下調査中だが取扱者城水が煙草を吸いながら本數を數えて居り煙草の火が引火したのではないかと思われる』

平市署伊藤次席談『雷管使用申請が平市長の方から出され既に許可になつているのだから火藥取締法違反にはならない』

使用途變更が問題か
地方事務所も調査を開始

爆發した火藥が人家のしう密した市街地の中央であつた爲市民は尠からず驚かされ、火藥に點火しなかつたことにホツト胸をなで下しているが、火藥を取扱つた者が火氣を近ずけていたこと、配給のダイナマイトが用途を變更していた點など法規違反として問題になる模樣である、右について石城地方事務所の火藥係、永山經濟課員は語る

爆發した雷管はカトリック敎會（會主グローロ神父）の墓地一帶の岩盤切崩し用として市長鈴木辰三郎の名で使用許可申請が出され、七月二十五日附で許可した一般用の小火藥四、五キロ雷管三十本、導火線三十米を配給したもので取扱者が煙草を吸いながら本數を數え引火爆發を起したことが事實だとすれば、火藥取扱規定の『火藥取扱者は火藥の取扱について火氣を近ずけてはならない』に照して取扱者の責任と云うことになる、配給した火藥が申請通りの墓地に使われていないことは初耳だ、申請者が市長であるから信用して配給許可を與えたのだが、違う方面に使用しているとすれば勿論違法であり、取締りに當る警察署の調査如何に依つては處分することになろう

線路用に使用した
大塚課長談

火藥の使用途について大塚市土木課長は次の如く語つている

敎會の墓地は凹凸を直すのみで殆んど完成している、配給されたダイナマイトは墓地に使つたのではない、土取りのトロ線路が奥の方に入るので、山際の線路用に使用したものである、工事請負は川德組にやらせているが、事故を起したことは申譯ない

喧嘩から殺害
二人の容疑者擧る

去る二十八日夜久之濱町波立藥師祭禮で同町字南町三六平市三丁目玉露司職人西宮善太郎（二四）が殺害された事件につき、國警縣本部の應援を求めて犯人搜査中の久之濱町署では廿九日午後五時二十分頃に至り、四倉町仲町一一漁夫鈴木豐（二三）久之濱町井之網漁夫大谷進（二二）の兩名を有力な容疑者として逮捕した、取調の結果犯行の一切を自供した、自供によれば鈴木、大谷等四名が祭禮の見世物を見物しての歸途、同町橫內地內の新妻煙草店に立寄つたところ飲酒していた西宮が『おいやかましい』と因縁を付けて來たので『何を、馬鹿野郎』と云い返したところ『表へ出ろ一寸顔を借して吳れ』と屋外に連れ出され波立藥師北側の海濱路上で格斗となり西宮の所持していた短刀で切り付け倒れるのを見て四倉港所屬の船に逃げ歸り、翌朝になつて西宮の死を知つたと云つている、向同署では犯行當夜の關係者として四倉町漁夫鈴木康矩（二二）同大井英吉（二二）同洲崎義男（二二）久之濱町田之網漁夫小泉岩雄（二四）の四名を參考人として召喚取調べを進めてる

米の闇で擧る

渡邊村田邊農高木兼平（二二）は玄米、精米各一俵を三千四百円の割で去る七月十七日双葉郡熊日雇業小峰正則に橫流ししたこと判り食管法違反で二十八日植田地區署に捕まつた

車中でスラる

一日常磐線列車內で內鄉町前田、鶴鳴寮內常磐炭鑛技術部龜井俊彥さん（二二）は居眠中、日立ー勿來間で水色ボストンほか八點、二千円相當を盜まれた

體操と音樂の夕盛會

石城社會体育指導連盟磐城スポーツ連盟の共催による〃体操と音樂の夕〃は三十日午後六時から市公會堂に開き、平商、磐女、磐高、三小、三中一般からそれぞれ選り拔きの選手によつて、合奏、獨唱、体操（コットワーク）ダンス、スクエアダンス、鐵棒平行棒鞍馬等地方にはまれにみる美技と美聲に觀衆三千五百名を魅了させ滿場の拍手に渦卷き盛況であつた

天眼鏡

『賭地獄』という日本ニュース映畫が今週の市內各映畫館で上映されている、青森縣の競輪風景だが△この場面に、臨時質屋の一駒がある、一坪半か二坪のバラックに、手提カバンや時計など山と積まれ、質屋の店先ではいているズボンをぬぎ、金を借りるもの、外廻りの床屋さんが、函に入つた商賣道具のバリカン、カミソリなどソックリ曲げて輪券に賭けるなど、平和な家庭では眞ともに見ていられない、シーンがあつた▽ボス市長の計畫は論外としても、この不評な競輪をどうしてもやらねばならぬと協賛を與え、盛んに運動している市議諸公の氣が知れない▽市會議員に是非見せたいニュース映畫である

天氣予報

三十一日

【今晩】南よりの風曇勝ちの天氣で晴間も出る處により俄雨

【明日】南東の風曇勝ちの天氣で晴間が多くなり朝夕處により俄雨

壽
キリンビール特約
サイダー
御氣樂に御利用下さい
うどん・きそば
和洋定食・丼もの
壽司・天ぷら
ワンコツプ
壽…の
地下食堂
平驛前 電656

皆樣お馴染の
スタンド タンゴ が
★ ★ ★
移轉新裝 開店 致しました
◇…是非氣輕にお出かけ下さい
（藤越裏通り）

超特急ニテ輸送スル芝運送トラック便
お盆前ノ御仕入品ノ輸送ハ
東京＝平 急行定期便
芝運送トラック便ニテ!!
東京都內二十一個所
貨物集配所一覽カード進呈中
東京ヘノ御仕入前ニ
是非平市大工町
平製氷前
芝運送平出張所ヘ
オ寄リ下サイ
◇市內小型車直配致シマス
平市大工町
電一二〇九
芝運送 平出張所
所長 丹野利松

8月10日まで
納涼大売出し
感謝サービス券進呈
（お買上一〇〇圓毎に一枚）
夜間は九時半迄
營業しております
越
藤越 電 265 1280 1281 1282

明るい 氣分のよい
サービスの店
夏の味覺！
冷い
生ビール
平市中央通り（電一二三六）
中華料理
日本料理
東龍軒
◇募集
明朗な
女店員

サンキユー
ありがとう
佐々木商店
平かじ町 電呼五〇三

アミノサン醤油の知識（下）

會川延太郎

植物は空中の窒素を葉から吸收してたん白質に變えたり地中のアムモニアを吸收して蛋白質に變化させて發育して行く、たん白質を形成して居るアミノサンは動物や植物が發育に必要な榮養素であることが判るでしよう。

そこでたん白質は分解されて行くうちに必ずアミノ酸となる事が判明したので化學分解法が生れる端緒になつたのであるが、一方昔から自然に醗素分解によりアミノ酸になるのを長時間待つ方法が行われて居た。それが舊來の醤油釀造法である、アミノサンが澤山出來た時が醤油の一番熟成した時で昔の人は何も知らないで醤油を造つて居たのである、

何事も日進月歩して居る今日、迅速を貴ぶ現代に於て一年半もかかる舊來の釀造法は漸次時代遲れの製造法となりつつあるわけがお判りでしよう。製造期間の長いことは誇りにはならぬ、十時間か十二時間の短時間で分解が完了する我々のアミノ酸製造法による時は美味しい優秀な調味料が大量に出來るのでこの方法は進歩的であり勞力、時間、原料利用價値の上から見ても一點非の打ち所がないのである、以上の通り優れて居るので總司令部でアミノサンに有利な政策をとつてくれたのも故ある哉である

こんなにハッキリして居るのに消費大衆がアミノサン醤油を認識して居ないことは殘念であるが醤油屋さんが放つ惡宣傳を消費大衆が眞に受けて居るからである。

アミノサン醤油は味の素入醤油である

我々の製造するアミノサンは其の學名を『グルタミンサン曹達』と云う味の素も『グルタミンサン曹達』であつて我々の製造するアミノサンを脱色して結晶させたものに過ぎない故にアミノサンは『味の素が入つて居る醤油』であつて、家庭の皆様が『うまい醤油』と賞めるのも道理である。一度使つてその美味を知つた人は醸造醤油がまずく感ずるのが通例である、そこで日本國中の醤油屋さんは一軒殘らずアミノサンを醤油に混合して味を保たせて居るのであるが、アミノサンを使つて居ることをヒタ隱しに隱して居り世間に對してはアミノサンの惡口さえ言つてカムフラージーして居る、善良な消費大衆は『アミノサンに對する知識』が乏しいのでごまかされて居るだけのことである。

今時アミノサンの混入して居ない醤油はあるものではない、それほどアミノサンは普及されて居る

現にキッコーマンには五割ヒゲタにも五割、マルキンには七割のアミノサンが入つて居る、各會社とも巨大なアミノ酸工場を持つて大量に製造して居るのである、故にこの事實を知つて居る總司令部ではアミノサンと云う名稱を廢して醤油と呼べと指令したのも無理はないのである

どうぞアミノ酸醤油の理解者となつて台所からアミノサン醤油を支持して下さい

（石城醤油社長）

輸送と保管に萬全

平倉庫會社愈よ業務開始

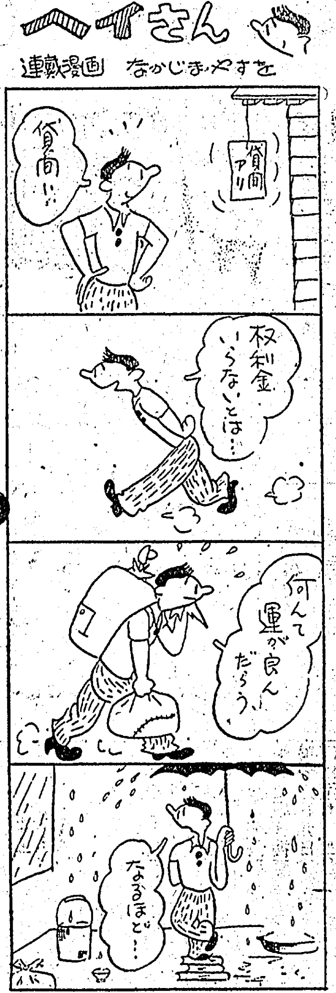
平倉庫業株式會社＝社長猪狩四郎氏＝は多年磐城地方各種産業發展を念願し運輸と倉庫業との即ち物資の円滑なる輸送と之が完全なる保管を目的とし永年計畫を樹立し幾多の困難を克服しつつ今日迄十余年猪狩專用線の建設に着々其の歩を進め既に一二〇米の貨物ホームと豪壯なる上屋も完成し引續き昭和二十三年九月より猪狩倉庫の名に於て重要物資の保管につとめて來たが遂に平倉庫業株式會社の創立をみるに及び社長猪狩四郎氏の身を以て体驗し來れる多年の体驗を生かし倉庫業の完璧を期するため先に農業界各種團体國家統制の線に沿い其の要望に應え福島縣信販聯より縣農業會、更に縣購聯へと協力していた平市田町所在一號より四號に及ぶ二百坪の石造倉庫は最近縣購聯の轉出に伴い愈々八月一日を期し本格的に平倉庫業株式會社の保管倉庫として活動を開始し更に進んで往時の如く縣及び農林省の指定並に倉荷證券發行倉庫とすべく目下手續中にして將來地方のため大いに期待されている

磐炭勞擴大委員會

磐炭勞第五回擴大地方委員會は二十八日午前十時半から平市勞働會館に開き地方委員十八名、各炭鑛評議員十二名參集、一般並に中央委員會、總評結成大會等の報告あつて議題に入り當面の斗爭方針に就き執行部案の賃下げ首切り反對、勞働協約定結斗爭、中小炭鑛對策等審議したがより具体的斗爭事項を立案することに決め、勞働金庫設立の件は主旨の徹底を今後強化した上で再審議することにし、勞災保險料率引下げに就いては本年四月以降五錢七厘に引上げられ、今後經營者の賃下げを考えた場合、九州北海道から見て災害率の低い常磐地區としては大きな痛手であるからこの地域差に就いて料率の引下げを縣會始め第九國會にかける猛運動することに決定、東京鑛山保安協議會平石炭部會委員に松谷源次（古河）菅野繁彌（茨城）伊藤昭平（常磐）森川基義（常磐職組）を推選職業安定審議委員には渡邊勝治（常磐）を推選午後二時半閉會した

ヘイさん

連載漫画　なかじまやすを



貸間!!
貸間アリ
権利金いらないとは…
何んて運が良いんだらう
なるほど…

乗車料金横領

運轉手と助手

平市四丁目六一常磐交通運轉手鈴木四良（二七）は去る七日、助手の好間村北好間椎木平高橋とよ子（一九）と共謀平―大利間のバス運轉中に乗車料金四百円をごま化し八日には交替した助手上遠野村大字深山田原前岡部和子（二〇）と又も共謀四百円の乗車料金をごま化し三十一日平市署から書類送檢、兩助手とも家庭事情の困つている鈴木運轉手からの相談に同情してやつたものだといつている

赤痢更に四名

磐崎村で計十名罹病

蔓延の兆ある磐崎村の集團赤痢は二十八日更に湯本町織內醫師から同村下船尾部落內の四名が赤痢と決定した旨平保健所に報告があつた

◇丹野カツ子（六ツ）同久（二ツ）中野貴江（九ツ）阿部ナツ（六五）

これで三十一日現在までに眞性赤痢八名、保菌者二名となつた

疑似赤痢二名

好間村に發生

好間町大畑土工山口文夫（二一）同森田義昭（一三）は三十一日疑似赤痢と決定隔離

疑似赤痢と疫痢

平市内に發生

平市十五町目三〇消防署員架城花夫氏（三五）は三十日疑似赤痢と決定、また市內久保町七荒川忠一氏長男治ちやん（二ツ）は三十日疫痢と決定したが三十一日死亡した

水泳中溺死

錦町大字荻内字鳴瀑天野榮一（七）ちやんは二十九日午前十一時頃鮫川、川原地內で水泳中溺死卅一日に至るも死体發見されない

電線泥益々ばつこ

高坂方面は昨夜停電

◇三十一日夜三時半ころ內郷町高坂字四方北白水屋裏古川地內に架設された常磐炭礦用二万三千ボルト送電の補助線七本捻り銅線約三十米（延二百十米）四百五十円相當が盗まれ高坂方面では翌八時ころまで停電內郷町署では犯人捜索中

蒲生炭鑛また被害

◇內郷町宮蒲生炭鑛川平坑では三十一日夜また動線力五百米を盗まれ內郷町署に屆出た

ケーブル線五十貫盗む

二人組擧る

好間村上好間隅田川炭鑛機械夫江面清治（二一）同石田力（二三）は共謀で去る七日二十七日好間村古河炭鑛經營の古河發電所前の使用休止中の送電用ケーブル線約五十貫、七千五百円相當を盗み二十八日平地區署に捕まつた

漁業調整員の選擧始る

遠藤氏トツプを切つて立候補

豐間町大字豐間字鹽屋町漁業遠藤幸一郎氏（四七）はトツプを切つて二十九日石城海區漁業調整委員の立候補届を出した、遠藤氏は豐間町議、江名機船底曳網漁業協組幹事をつとめている、また四倉町字新町漁業鈴木賢二氏も同日立候補届を提出したが不備な點があつたので再提出することになつた

いわき俳壇

玉水吟社句會　兎丘選

醫一

湯上りや誰のともなき澁團扇
繪團扇や時の流れを映し得て
徒らに汗臭きのみ無職なる

砂丘

田稙笠雨の寂光盈ちにけり
更衣立てば山河の明るさに
早乙女のぬれて上りし爪美し
更衣鏡の奥に樹のかたむけり

啞雀

歸省子やうまやに腕を撫でながら
賑はしき端居の脇に吾子を待つ

雅致女

日に焼けし湯ぶねの中のわが手かな
街の灯と遠きはまぎれ誘蛾灯

紫水

早乙女や背に眞赤な夕靜か
藤椅子や連山それぞれ星を得て
衣更へてこの潮風に吹かれをり

花笑

氷菓子賣り暑さのこして露地を去る
夜振火や腰籠に光る魚のかほ
ミノ透す雨に聲なき田稙哉

松甫

野良歸り端居の人と語りけり
端居して孤獨のうたを月に吐く

右紅女

思い出の切れ切れを捨ひ夕涼み

巨樹

病む妻へ惜しとうもののダリヤ切る
なが雨の崖に堪えたる額の花
出州の沖に波立つらしも朝曇り
松蔭に沈むが如く苔の花

映畫

平文化　肉體の白書　一―四日（四日間）

街娼たちが狩込みで吉原病院に收容された中にあね御の小島はな子（岸）チビと呼ばれるまり（木匠）商賈人根性のとり子（千石）藥專中退の正子（松井）元大佐未亡人のひで（眞山）らがいる、検診の結果とり子一人が歸宅される、冬木病院長（大日方）の悩みは深い、正子には更生させようとする戀人がおりひでは脳を犯される小島はマリをつれて脱走する火事の夜ひでは事故で死亡、その火葬の歸途院長は更生した鼈川の姙娠三カ月の姿を見て仕事の意義を考える、原作監督雪吹周吉原病院長演出志村敏夫新映畫社第一回作品

ラジオ

JOCP　JOHQ　【1日】郡山放送ローカル

後六・50　文化便り「夏マケ談義」龍田佐武郎太田病院内科部長

本場を凌ぐ
白粘土の優良燒瓦
坪六百圓より即納　御報參上
石城郡田人村黒田學校前
田人窯業株式會社
園部瓦工場
出張所小名濱町西町中マーケット内

處方調劑　下痢一般
平五
平藥局

御家庭向
御進物には
山登園のお茶を…
ゼヒ御利用下さい
平市大町通り
電　五三〇

絶對保證の出來る
ラジオはシャープ
月＝賦
★【5カ月拂い】
初回三分の一殘額は4カ月分割拂
★【アース取付無料】
古山電氣商會　平市二丁目　電972番

明治ヤの
純アイスクリーム
一箱　10円
（輸入原料製品）
アイスキャンデー
一本　5円
平市銀座電702（バッカス改め）

一＝四日
吉原病院長雪吹周氏原作のベストセラー映畫化
しかもカメラは同氏の好意で鉄格子のはまつた男子禁制の性病院内に持込まれた！
肉体の白書
岸旗江　星美千子
木匠くみ子　中北千枝子
千石規子　大日方傳
新映畫社第一回作品
平文化

（入院隨意）
産科
婦人科
中田醫院
中田三郎
平市材木町一二四（聚樂館附近）
電話一〇九七番

能澤の自轉車
輕くて強い、特許防水式
代理店
平市六丁目
門馬自轉車店

夏姿の記録は…
スタヂオ　パール
平　岡山寫眞館隣

皮膚科
性病科
泌尿器科
【診療時間】午前八時ヨリ午後八時マデ
江尻醫院
平市材木町（文化劇場ウラ）
江尻伊三郎
電話二四八番

純粹輸入原料を使用し
品質世界市場に躍進！
リスカレー
リスコショー　リス七味唐カラシ
全國デパート・食料品店にて御用命を！